

研修内容

実技研修 オホーツク中体連(1回戦) 第4の審判

受講者 7名(中学生2名、高校生4名、社会人1名)

- ・ユニホームの確認、審判打ち合わせ、用具のチェック、試合、反省会

事前学習はしていたものの、実際に起こる様々な事例に臨機応変に対応することは難しく、戸惑いながら行っていました。事前指導を含め、審判団の方々に優しく丁寧に指導していただき、研修生は皆、今後も審判活動を頑張りたいとの思いを持って研修を終了しました。この場を提供していただいた3種の皆様、ありがとうございました。



研修生の感想

受講生①

初めて4thをやらせて頂いて、まだ分からないことも多いままでの試合だったので、小さなミスはたくさんあったと思いますが、このような体験をさせていただき、本当に良かったです。最終的には、3級を取って、実際にたくさんの試合で実践していけたらいいなと思いました。今回アドバイスをたくさんもらったので、そのアドバイスを活かして次も頑張ります。ありがとうございました。

受講生②

中体連で第4の審判の研修に参加できて良かったです。何もかも初めてで、前半はボールの準備を忘れていたり、アディショナルタイムの準備も主審を見ることができなくて迷惑をかけましたが、たくさんの審判員の方にいろいろ教えてもらいながら、後半ではしっかり務めることができましたと思います。今回の反省から、勉強して次回も参加して少しずつ上手くなって認められるような審判になれたらいいと思います。中学生の手伝いができて楽しかったし、いい経験ができました。ありがとうございました。



今後の予定

審判委員会女子部会では、今後も研修会を予定しています。男子と同じ研修への参加も可ですが、「男子と一緒にできるレベルにないのでは」「初心者なので実技練習をする場がない」など、女性ならではの悩みがあると思います。網走地区でも女子審判員が増えてきましたので、個々の状況に応じた研修が必要と感じています。ご要望・ご質問等がありましたら、有資格者・無資格者問わず、ご連絡ください。連絡先：審判委員会女子部会 大石 090-2693-7521